

2024 年 10 月 21 日

お客様各位

株式会社オサシ・テクノス  
代表取締役社長 矢野 真妃

ばらまき型傾斜計の不具合事象について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社ばらまき型傾斜計において、「特に Y 軸のデータが大きくドリフトする」というお問い合わせを複数いただいております。

今回の不具合事象について、その原因調査を行いました。その結果および今後の対策について下記にご報告させていただきます。

ご利用いただいているお客様にはご迷惑をおかけしており、深くお詫び申し上げます。

今回の不具合は、ばらまき型傾斜計の検出部（ICM-30）に使用されている MEMS の性能ばらつきによるものであることが確認されました。

この MEMS は、以前の検出部無線部一体型 NetBC-30S で使用していたセンサの製造中止に伴い、後継品として採用したものです。

現在、MEMS を最新の性能向上したものに置換え、スクリーニング試験を強化しています。これにより、安定した性能を持つ製品をご提供できるものと考えております。

つきましては、該当する ICM-30 をご使用のお客様には、無償での交換対応をさせていただきます。部材の状況により、具体的な対応は個別に調整の上ご案内いたしますので、ご了承の上弊社営業までお問い合わせください。

■対象製品

| 品名                  | 型番     | 製造番号      | 備考       |
|---------------------|--------|-----------|----------|
| ばらまき型傾斜計<br>(傾斜検出部) | ICM-30 | 0001～0536 | 検出部分離タイプ |

今後さらに、お客様に信頼していただける製品を提供できますよう品質管理の徹底と、より完成度の高い製品開発を行ってまいりますので、従来に変わらぬご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具